

府立茨木工業・工科高校 関係者の皆様へ

創立50周年記念式典および祝賀会について

謹啓 初秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、本校は今年で創立50周年を迎えることとなりました。昭和38年に大阪府立10番目の工業高校として、茨木の地に産声を上げ、平成17年には、茨木工科高等学校と改編整備されましたが、工業高校の精神を引き継ぎ、ここに創立50周年を迎えられますのも、皆様のご支援とご鞭撻によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、記念式典および祝賀会を同封の冊子のとおり、執り行いたいと思います。誠に恐縮ではございますが、50周年記念事業にご賛同いただき、さらなる茨木工科高校の発展にご尽力を賜りますように、謹んでお願い申し上げます。

なお、この案内冊子の発行・発送に際しまして、茨陵会（同窓会）・茨温会（旧職員の会）・一輪会（旧PTAの会）・PTAの皆様のご協力を得ましたことを、末筆ながら謹んでお礼申し上げます。

謹 白

平成24年9月吉日

大阪府立茨木工業・工科高等学校
創立50周年記念事業実行委員会
委員長 小池隆彦
校長 辻井安喜

大阪府立茨木工業・工科高等学校

創立50周年記念事業



本校航空写真 平成 23 年 5 月 撮影

1. 記念式典のご案内
2. 祝賀会のご案内
3. 記念誌の販売のご案内
4. ご寄付のお願い
5. 茨陵会（同窓会）からのお願い

大阪府立茨木工業・工科高等学校
創立50周年記念事業実行委員会

ごあいさつ



茨陵会(同窓会)会長

創立50周年記念事業実行委員会

委員長 小池隆彦

お世話になりました先生方、保護者の皆様方、そして茨陵会(同窓会)会員の皆様方には益々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素から母校のために多大のご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

母校は、昭和38年に府立10番目の工業高等学校として、茨木のこの地に大阪府立茨木工業高等学校として産声をあげました。条例改正により平成17年度からは、大阪府立茨木工科高等学校と改名して第一期生を迎えましたが、工業高等学校の精神は受け継がれ、ここにめでたく創設50周年を迎える運びとなりました。

これまで本校を卒業した同窓生は、1万5千名におよび、日本の経済界、産業界に於いて優れた資質と能力を発揮しておられることと存じます。

現在、府立高等学校のおかれている状況を学校長よりお聞きしますと、各学校ごとに特色づくりおよび、情報公開が求められ、再編整備も進められているとのことで、わが母校も例外ではなく、特色づくりに奔走されており、ここ数年にわたり学校教育の充実をめざして様々な取り組みを積極的に行なっているとのことでした。

(生徒の資格取得支援、課題研究で製作した物品の寄贈、茨木市駅前のイルミネーション工事の請負、中学校訪問等々)

そこで、50年の歴史と伝統に生まれ、さらに次の世代に向けて、特色づくりに前向きに取り組む、積極的な地域貢献と情報発信をしております母校の教育活動にご理解を賜りまして、更なる発展を支援して行くために、創立50周年を期に6~7ページの記念事業を行うことといたしました。

時節がら物心両面にわたるご援助をお願いすることは誠に心苦しく存じますが、何卒趣旨をご賢察いただきまして、ご協力・ご援助賜りますよう心からお願い申し上げます。

寄せられたご寄付に関しましては、同窓会新聞にて報告し、ご芳名をご紹介させていただきたいと存じます。

なお、この度のご寄付に関しましては、税法上の優遇はございませんので、蛇足ながら付け加えさせていただきます。

ごあいさつ



大阪府立茨木工科高等学校
学校長 辻井安喜

本校の前身である茨木工業高校は、昭和38年、府立第十番目の淀川以北では唯一の府立の工業高校として地元の熱い期待にこたえて創立されました。本年度、工業高校時代も含めて大きな節目である創立50周年を迎えることができましたことを在校生、教職員、卒業生の皆様、PTAの皆様、関係の皆様方とともに喜びを分かち合いたいと存じます。

私は、本校に平成10年に理科の教員として赴任し、今年15年目を迎えました。長らく勤務するこの茨木工科高校で、校長として節目の50周年を迎えることに大きな喜びを感じるとともに、強い縁を感じております。

創立40周年から50周年にかけては、工業高校から工科高校へ再編整備されたことが特筆されます。産業構造の変化や技術の複合化などの課題に柔軟に対応できる幅広い知識や技術を備えた将来のスペシャリストとなる人材の育成をめざして、機械工学科、電子工業科、環境化学科の3科を機械系、電気系、環境化学システム系の3系に再編するとともに、入学者選抜が、科別の募集から総合募集に変わるなど本校の在りように大きな変化がありました。詳細は、50周年記念誌に譲りますが、カリキュラムの大きな変更とともに、さまざまな施設・設備も導入されました。家庭科棟西隣に新たに実習棟を建設するために、メタセコイアの大木を何本も伐採するなど学校の景観も変わったことが思い出されます。

工業高校の実習を中心とした少人数授業、充実した施設設備、教員配置、そして就職内定率、正社員率の高さ、離職率の低さ等は、工業高校の優位性の証左だと思っております。今後ともこの優位性を中学生及びその保護者、先生に対してしっかり伝えていき、「工科高校を再発見」してもらえよう広報活動の充実に努めてまいります。また、本校の学校経営計画の3本の柱の一つである「ものづくり技術を活用した地域連携・地域貢献の取り組みの推進」については、10年以上継続して行っているアルミ製朝礼台の製作、寄贈活動、茨木イルミネーション事業への参画等を中心にして、発展的拡大して実施し、わが国の製造業を担う有為な人材の育成に努めてまいります。

このたび、50周年を迎えるにあたり、PTA、茨陵会をはじめ関係各方面のご協力・ご支援で、さまざまな記念事業を進めております。事業推進のため誠に恐縮ではございますが、6～9ページの記載要領で、ご寄付をお願いする次第です。本校教育活動の更なる発展のため、何卒趣旨をご理解いただき、ご協力・ご援助のほどをよろしくお願い申し上げます。

1. 記念式典のご案内

日時

平成24年12月1日(土曜日)
午前9時30分開式

場所

高槻現代劇場大ホール(高槻市立文化会館)
〒569-0077 大阪府高槻市野見町2-33
TEL 072-671-1061

アクセス



記念式典

第一部 式

第二部 アトラクション

THE BIG WIND JAZZ ORCHESTRA
(22名編成のジャズオーケストラをお楽しみください)

参加申込

恐縮ではございますが、郵便振替用紙(冊子最終ページ)に必要な事項をご記入の上、11月15日(木曜日)までに出席のお申込みをお願いいたします。

参加料

記念式典のみの参加は無料とさせていただきます。
ただし、通信費として100円の振込みをお願いいたします。

駐車場

駐車台数に限りがございますので、お車でのご来場はお控えください。

2. 祝賀会のご案内

日 時

平成24年12月1日(土曜日)

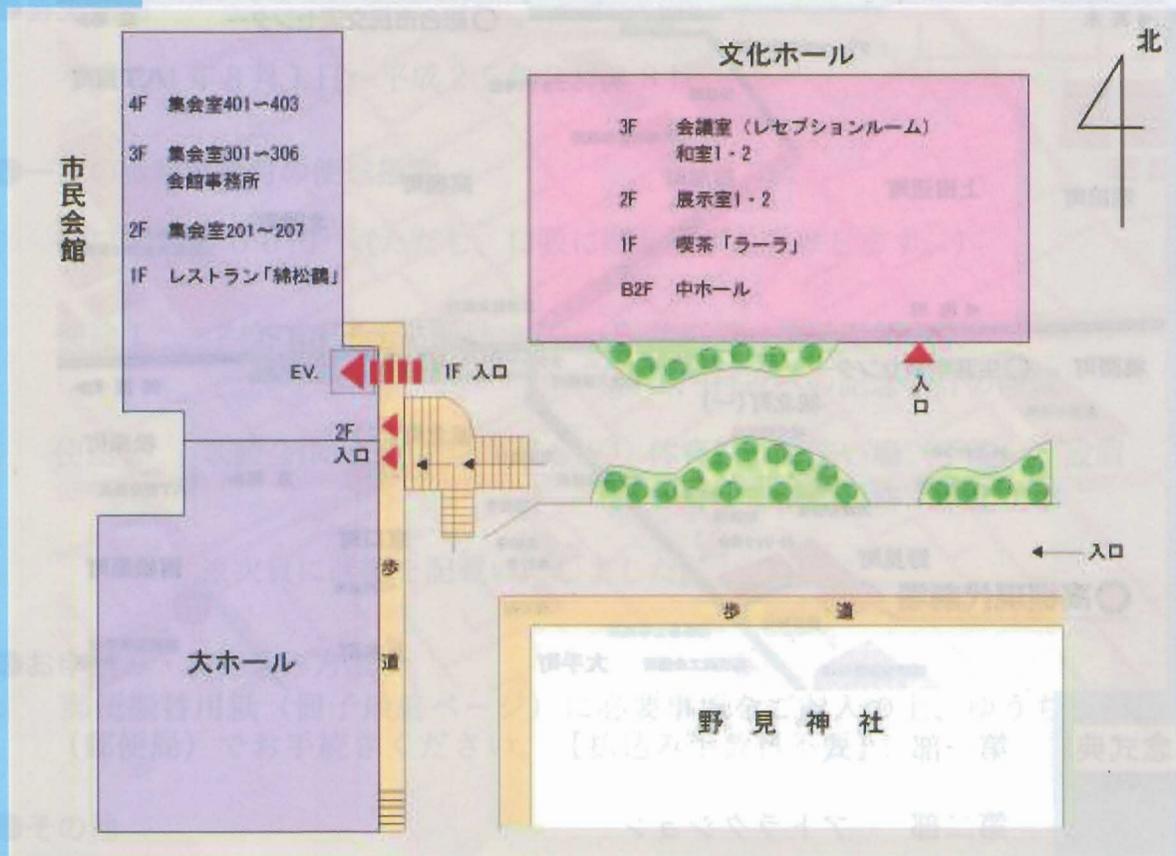
午後0時30分 受付開始 午後1時 開宴

場 所

高槻現代劇場 文化ホール3階 (レセプションホール)

〒569-0077 大阪府高槻市野見町2-33

TEL 072-671-1061



館内配置図

(交通アクセスは、1. 記念式典のご案内をご覧ください。)

会 費

5,000円

申 込 み

恐縮ではございますが、郵便振替用紙(冊子最終ページ)に必要事項をご記入の上、11月15日(木曜日)までに会費の送金をお願いいたします。

(会費の送金をもって、ご出席の意志を確認させていただきます)

駐 車 場

駐車台数に限りがございますので、お車でのご来場はお控えください。

3. 記念誌販売のご案内

11月に、創立50周年記念誌が完成いたします。

本校の創立から平成24年(今年度途中)までのトピックスが納められた記念誌です。旧職員の皆様や同窓生の皆様には、懐かしい写真や記事も掲載されていることと思います。

ご購入をご希望の場合は、下記の申込み要領に従って、代金のお振込みをよろしくお願いいたします。

販売価格
送料

1冊 2,000円
500円(超過分は実行委員会負担)

申込み

郵便振替用紙(冊子の最終ページ)に必要事項をご記入の上、販売価格・送料の合計2,500円を送金してください。

平成25年2月28日(木曜日)までに送金していただきますようお願いいたします。

記念誌完成後、入金の確認ができた方より随時発送いたします。よろしくお願いいたします。

※ なお、記念誌は、記念式典および祝賀会会場にて2,000円にて直接販売もいたします。



大阪府立狭木工科高等学校

時の流れ 2010

●この年の出来事

- 4月20日 スペース・スタジオカバリーがグランドオープンセンターに開校
- 5月28日 アップル社 iPadの国内販売開始
- 6月11日 サッカーワールドカップ決勝トーナメント進出 6月から9月期間史上最高の盛り上がり
- 6月21日 興業(伊藤) 高松野球場完成
- 9月7日 大規模な中国海客が渡来し、ビザ免除開始
- 10月6日 経済委員会、狭木工業専門学校を運営 12日 創立50周年記念式典を開催
- 3月11日 東日本大震災発生。また東電と津波により福島第一原発事故発生

●学校の出来事

- 4月 入学式 創立50周年記念式典
- 5月 入学式 創立50周年記念式典
- 6月 入学式 創立50周年記念式典
- 7月 入学式 創立50周年記念式典
- 9月 入学式 創立50周年記念式典
- 10月 入学式 創立50周年記念式典
- 11月 入学式 創立50周年記念式典
- 12月 入学式 創立50周年記念式典

●4期生答辞

わたしが4期生は今日卒業の日を迎えました。振り返ると、この4年間は本当に苦しいことでも、やりがいのあることでもあった。本当にありがとうございました。毎日頑張ってきたので、いろいろなことが思い出されます。体幹も鍛えられました。勉強も頑張りました。仲間もたくさんできました。思い出が溢れています。そして、仲間と共に過ごした4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。また、この4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。また、この4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。

●自伝小説 4期生答辞

わたしが4期生は今日卒業の日を迎えました。振り返ると、この4年間は本当に苦しいことでも、やりがいのあることでもあった。本当にありがとうございました。毎日頑張ってきたので、いろいろなことが思い出されます。体幹も鍛えられました。勉強も頑張りました。仲間もたくさんできました。思い出が溢れています。そして、仲間と共に過ごした4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。また、この4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。

●自伝小説 4期生答辞

わたしが4期生は今日卒業の日を迎えました。振り返ると、この4年間は本当に苦しいことでも、やりがいのあることでもあった。本当にありがとうございました。毎日頑張ってきたので、いろいろなことが思い出されます。体幹も鍛えられました。勉強も頑張りました。仲間もたくさんできました。思い出が溢れています。そして、仲間と共に過ごした4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。また、この4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。

●自伝小説 4期生答辞

わたしが4期生は今日卒業の日を迎えました。振り返ると、この4年間は本当に苦しいことでも、やりがいのあることでもあった。本当にありがとうございました。毎日頑張ってきたので、いろいろなことが思い出されます。体幹も鍛えられました。勉強も頑張りました。仲間もたくさんできました。思い出が溢れています。そして、仲間と共に過ごした4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。また、この4年間は、本当に大切な時間でした。自分自身を鍛え上げました。

4. ご寄付のお願い

●寄付金の使用目的

母校、府立茨木工科高等学校の教育活動の更なる発展を支援する。

●寄付の目標額

学校への記念品贈呈 350万円
茨陵会(同窓会)記念事業への寄付 500万円

●募集期間

平成24年8月1日～平成25年2月28日

●一口の金額と寄付の使途指定

一口、5,000円 (ただし、口数に関わらずお受けします。)

- | | | |
|-----|--------------|--------------------------------------|
| 使途1 | 学校への記念品贈呈 | ① 体育館の椅子更新事業
② 正門付近への記念時計の設置 |
| 使途2 | 茨陵会(同窓会)記念事業 | ① 体育館前足洗い場(手洗い)設置
② クラブ部室の改修・整備工事 |

※次頁に詳細を記載いたしました。

●お申込み・お振込み方法

郵便振替用紙(冊子最終ページ)に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行(郵便局)でお手続きください。【払込み手数料不要】

●その他

お寄せいただきましたご寄付につきましては、後日発行の同窓会新聞紙面にて、ご紹介させていただきたいと思っておりますが、掲載を希望されない場合は、備考欄にその旨をご記入いただけましたら幸いです。

また、同窓生の皆様におかれましては、卒業期・クラスを明示していただきますように、あわせてお願いいたします。

50周年記念事業実行委員会

委員長 小池隆彦
学校長 辻井安喜

5. 茨陵会（同窓会）からのお願い

謹啓 卒業生の皆様方には益々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。
平素は、本校茨陵会（同窓会）のためにご支援・ご鞭撻を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび創立50周年を迎えるにあたり、茨陵会として生徒が活用できる物品を学校に寄贈したいとの旨を伝えたところ、学校側から体育館前に足洗い場（手洗い場を併設）、クラブ部室の整備事業等の要望が出てまいりました。

平成23年度には、学校側の要望を実現すべく茨陵会総会を開催いたしまして、500万円の費用をかけ、足洗い場の新設とクラブ部室2棟（グラウンド側、通用門中庭側）の改修工事をすることを決定いたしました。

今回の整備費用につきましては、総会の決議に基づき基本積立金から捻出いたしました。が、次の60周年事業に向けて、積立金を回復していく必要も指摘されております。

そこで、時節がら物心両面にわたるご援助をお願いすることは誠に心苦しく存じますが、なにとぞ趣旨をご理解いただきまして、ご協力・ご援助を賜りますよう心からお願い申し上げます。

なお、お寄せいただいたご寄付に関しましては、税法上の優遇はございませんが、よろしく願いいたします。

また、卒業期・クラスを明示していただきますように、あわせてお願いいたします。

謹白

1 事業の概要

- (1) 体育館前の足洗い（手洗い）場の新設工事
- (2) クラブ部室の改修工事

2 募金要項

- (1) 募金目標額 500万円
- (2) 募金額 一口 5千円（お一人何口でも結構です）
- (3) 募金方法 恐縮ですが、郵便振替用紙(冊子最終ページ)に必要事項をご記入していただき、お振込みをお願いいたします。
- (4) 募集期間 平成24年8月1日から平成25年2月末日まで

茨陵会会長 小池隆彦



体育館の3連椅子の購入

(周年行事基金)



椅子の背面

体育館の椅子

足洗い場の新設

(茨陵会事業予算)



グラウンド側クラブ部室の改修工事 (茨陵会事業予算)



Before



After



通用門中庭側クラブ部室の改修工事(屋根張替え)

(茨陵会事業予算)

02	大阪	払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
口座記号番号		金額		千 百 十 万 千 百 十 円	
0	0	9	2	0	8
164264		164264			
加入者名 創立50周年記念事業実行委員会		料 金		備 考	
フリガナ 氏名		住所 〒		tel - -	
本校との関係 (該当に○印をお願いします)		茨陵会 一輪会 旧職員 (その他)			
申込み項目		申込み		振込金額	
1. 記念式典へ出席				100円	
2. 祝賀会への出席				5,000円	
3. 記念誌の購入				2,500円	
4. 学校へのご寄付		<input type="checkbox"/>		円	
5. 茨陵会へのご寄付		<input type="checkbox"/>		円	
いずれかに○ (工業卒・工科卒) 期生 組					
封筒の表に印刷された記号をご記入していただいても結構です					
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 大第44824号)					
これより下部には何も記入しないでください。					

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	009208	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	創立50周年記念 事業実行委員会	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
おなまえ	様	
ご依頼人	日 附 印	
料 金		
備 考		

この受領証は、大切に保管してください。



本校航空写真 平成23年5月撮影

1. 記念式典のご案内
2. 祝賀会のご案内
3. 記念誌の販売のご案内

サキ合の購付のお願い

創立50周年実行委員会

組 一 輪 山 崎 会 茨 陵 会 (同窓会) からのお願い

志 朝 田 野 長 員 委

〒567-0031
大阪府大阪市東淀川区
TEL 075-653-1331
FAX 075-653-0625

大阪府立茨木工業・工科高等学校
創立50周年記念事業実行委員会

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。

・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。

・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

3万円以上
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

お問い合わせ

創立50周年実行委員会

教 頭 山 崎 一 郎

委員長 堀 田 隆 志

〒567-0031

大阪府茨木市春日5丁目6-41

TEL 072-623-1331

FAX 072-623-0652